

神戸マツダ神戸本店の店頭に立つ西脇さん。自動車販売店はリサイクルにも大きな役割を果たしているよ



サンプル

【A券】 預託証明書 (リサイクル券)	
リサイクル券番号	1000-1234-5678
車台番号	ABC12-345678
車名	マツダ
※本券 (A券) は車両種別記載の車台番号の車両にのみ有効です。 ※本券 (A券) は「リサイクル料金を支払った車」のみに有効です。 ※本券 (A券) は「リサイクル料金を支払った車」のみに有効です。 ※本券 (A券) は「リサイクル料金を支払った車」のみに有効です。	
【B券】 使用済自動車引取証明書	引取年月日
リサイクル券番号	1000-1234-5678
車台番号	ABC12-345678
車名	マツダ
預託金額	¥9,930 (消費税別)
【C券】 資金管理料金受領証	金額
リサイクル券番号	1000-1234-5678
車台番号	ABC12-345678
車名	マツダ
【D券】 料金通知書兼発行済者	支払金額合計
リサイクル券番号	1000-1234-5678
車台番号	ABC12-345678
車名	マツダ

リサイクル料金

シュレッダーダスト料金	¥7,900
エアバッグ類料金	¥1,250
フロン類料金	¥1,050
情報管理料金	¥130
預託金額合計	¥9,930

これがリサイクル券

リサイクル券を見ると、シュレッダーダスト、エアバッグ、フロンそれぞれのリサイクル料金がわかるね

ユーザーの大切な役割! 「リサイクル料金」

ユーザーが支える大切な仕組み

自動車販売店は、車を売るだけでなく、ユーザーと車のリサイクルをつなぐ窓口にもなっています。というのも、車が使用済みになってリサイクルされる時、ユーザーが車を売るときに支払ったリサイクル料金が使われているからです。

「これは、車のリサイクルに関わるみんなが役割分担する仕組みがきちんとできているから、使用済みの車が正しく処理されリサイクルできるのです。案内してくれた西脇さんが教えてくれました。リサイクル料金の金額は車の種類によって違い、普通車で1万円〜2万円くらいです。」



自動車リサイクル博士が車のリサイクル現場をたずねるシリーズも、いよいよ第2部がスタート。クルマのリサイクルは、さまざまな人が力を合わせて支えていることを紹介します。今回は、車を買ったり使用済みになった車(廃車)を引き取ってもらったりする自動車販売店です。ユーザーは車を買うとき、車を使い終わった後にきちんとリサイクルされるために必要な「リサイクル料金」を支払います。では、博士と一緒に、兵庫県にある「神戸マツダ」の取り組みを見てみましょう。

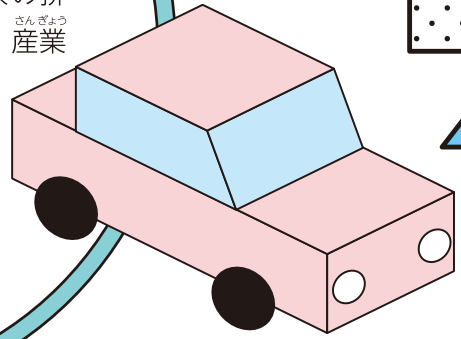
リサイクルのかけはし

未来の地球のために!

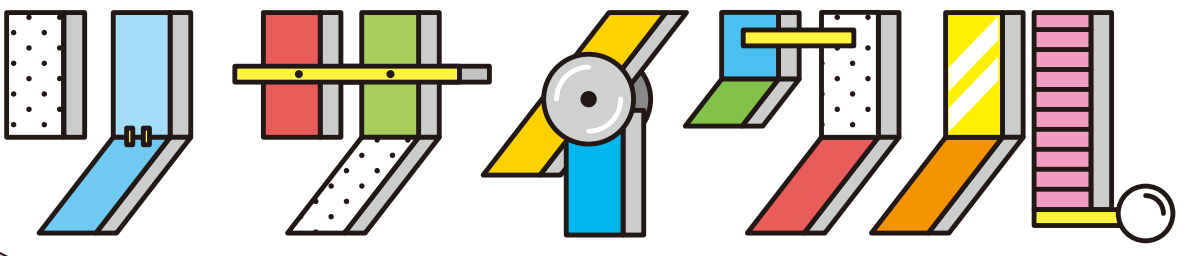
トピックス

エコ活動も継続

神戸マツダでは、環境省の認証制度である「エコアクション21」の活動に取り組んでいます。具体的には、二酸化炭素の排出量を減らすことや、電気の使用量、産業廃棄物の排出量、水の使用量を減らす、エアコンや電気を朝いっせいでつけないなど、さまざまな工夫を行っています。



進め! くるまの



第2部 みんなが協力! 車のリサイクル



博士のまとめ

販売店がつなぐ正しい車のリサイクル

使用済みの車がリサイクルされる時、エアバッグなどが正しく処理されるのは、ユーザーが支払った「リサイクル料金」が正しく使われる仕組みができてからなんだ。ユーザーも販売店の人がきちんと説明してくれているから、安心して支払えるね。神戸マツダが取り組むエコ活動も、環境を守ることに繋がっているよ。



ユーザーにも大切な役割があるよ

リサイクルへ橋渡し

- ユーザーは、車を買うとき「リサイクル料金」を支払うことに加え、使い終わった車を自動車販売店などの引取業者に引きわたすという役割も担っています。
- ユーザーがきちんとリサイクルのボタンを押して、最後に廃車に引きわたすことで正しいリサイクルの流れが支えられているのです。

エアバッグやフロンガスを正しく処理するために



引き継がれる「リサイクル券」

ユーザーが支払ったリサイクル料金は、専門の技術が必要な3物品の処理に使われています。3物品とは、車に乗っている人を事故のしようげきから守る「エアバッグ」、オゾン層破壊や地球温暖化の原因になるといわれるカーエアコンのフロンガス、そして、使用済みの車から資源を回収した後に残るシュレッダーダスト・プラスチック・ガラス・ゴムなどの破片です。

西脇さんは「お客さまには、お預かりした「リサイクル料金」が使用済みの車をきちんと処理するために使われ、地球環境を守ります」と教えてくれました。

また、ユーザーが車を手放した場合、次に乗る人がリサイクル料金相当額を支払うため、前のユーザーにはリサイクル料金相当額が返って「戻り金」になります。こうして、リサイクル料金を支払ったことを証明する「リサイクル券」が引き継がれ、最後に廃車になってリサイクルされる時リサイクル料金が使われます。



新車の説明もていねいに!

リサイクル料金は3物品の正しい処理に使われるよ



おたずねした会社

社名: 神戸マツダ
 住所: 本社 (兵庫県神戸市) 神戸本店 (兵庫県神戸市)

新車の販売やユーザーのサポートのほか、地域貢献や環境保全などにも取り組んでいます

ホームページ: <https://www.mazda-hgr.co.jp/>

リサイクルクイズ

ユーザーは車の「リサイクル料金」をいつ払うでしょう?

- ① 買うとき
- ② 売るとき
- ③ 使い終わったとき

神戸マツダ 西脇 秀俊様

自動車リサイクルをもっとくわしく学べるよ!

クイズのこたえ ①車を買うときに支払っているよ。

リサイクル料金についての説明も大切な仕事!